

和田 真弘 先生による佐野市内の小中学校での「がんの講話」

乳腺外科部長である和田先生は、地元の小中学校の生徒さんや先生方を対象とした「がんの講話」活動を繰り返し続けています。

11月12日、佐野市医師会ならびに佐野市健康医療部健康増進課との共催で、佐野市内の小・中学校の養護教諭を対象に行いました。約30人の先生方がお集まりになり、和田先生からは、「乳がん患者さんの悩みや不安をそのコミュニティが柔軟に受け



容れ、患者さんが“自信”をもって生きていけるような社会を作っていきたい」という熱いメッセージを発信いたしました。

11月28日、佐野市立常盤中学校の生徒さんに行いました。およそ50名の生徒さんたちに、非常に真面目な眼差しで聞いていただきました。



今後も、佐野市民の健康教育のために、地道に活動を続けていきます！